

令和8年（2026年）5月8日

麻しん(はしか)患者の発生に伴う注意喚起について

令和8年5月7日（木）、市内において麻しん患者の発生を確認しました。

本発表は、麻しん患者が周囲に感染させる可能性のある期間内に、不特定多数の人と接触した可能性が否定できないため、感染症の拡大防止の観点から広く情報提供するものです。

利用した公共交通機関は、下記のとおりです。特にワクチン未接種の方については、下記の利用時間帯から21日以内に、発熱や発疹等の麻しんを疑う症状が現れた場合には、速やかな医療機関の受診をお願いします。

医療機関受診の際は、医療機関へ事前に連絡したうえで、マスクの着用を徹底いただき、周囲の方へ感染を拡げないように、公共交通機関等の利用は避けてください。

麻しんウイルスの空気中での生存期間は2時間以下とされています。
現時点において麻しん患者が利用した施設等を利用しても心配はありません。

【麻しん患者が利用した公共交通機関】

| 利用日 | 利用時間帯 | 利用施設 |
|---------|----------------|--|
| 5月1日(金) | 17時00分～18時30分頃 | <u>JR 総武線</u> 西千葉駅－西船橋駅 <u>JR 武蔵野線</u> 西船橋駅－南越谷駅 |
| 5月2日(土) | 20時50分～21時50分頃 | <u>JR 武蔵野線</u> 南越谷駅－武蔵浦和駅 <u>JR 埼京線</u> 武蔵浦和駅－新宿駅 |
| 5月3日(日) | 4時50分～6時20分頃 | <u>JR 埼京線</u> 新宿駅－武蔵浦和駅 <u>JR 武蔵野線</u> 武蔵浦和駅－南越谷駅 |

※ 施設等への直接のお問い合わせは、ご遠慮くださいますようお願いいたします。

【患者の概要】

20歳代 男性

発症日：令和8年4月29日（水）

発症届出日：令和8年5月6日（水）

主な症状：発熱・咳・発疹・コプリック斑

麻疹予防接種歴：なし

※ 保健所において疫学調査を実施し、接触者の健康観察を実施しています。

【市民の皆様へ】

- 麻疹は、感染力が極めて強い感染症で、免疫のない人が感染すると、年齢を問わずほとんどが発病します。
- 感染すると10日から12日の潜伏期間（症状のない期間）を経て、38℃程度の発熱、風邪のような症状（咳や鼻水など）が現れ、2～3日間続きます。その後、39℃以上の高熱となり、体中に赤い発疹が出現します。
- 症状や経過から「麻疹」が疑われる場合は、事前に医療機関に「麻疹かもしれない」ことを連絡し、必ずマスクを着用して速やかに受診してください。
- 麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる病気であり、空気感染、飛沫感染、接触感染でヒトからヒトに感染が伝播するため、換気の徹底が重要です。
- また、有効な予防方法はワクチン接種です。2回接種による免疫獲得率は97～99%以上と報告されており、発症リスクを最小限に抑えることが期待できます。麻疹の定期予防接種（第1期：1歳児、第2期：小学校就学前の1年間）をまだ受けていない方は、かかりつけ医に相談し、早めに予防接種を受けましょう。

【報道機関の皆様へ】

- 本情報提供は、感染症の拡大防止のために行うものですので、報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。

【問合せ】

越谷市保健所 感染症保健対策課

課長 山越 陽子

TEL：048-973-7531（直通）